巻頭写真　ミャンマーのナマタン国立公園の植物
Plants of the Natma Taung National Park, Chin State, Myanmar

昨年 11 月末に日本植物園協会の海外事情調査に参加してミャンマー中部のナマタン国立公園に行くことができた。この国立公園の中央には標高 3053 m に達するビクトリア山（現地名：ナマタン）が位置しており，北緯 21 度という熱帯圏に位置するにもかかわらず，温帯の植物が多数生育している。国立公園はこの山の標高 1900 m より上に広がっており，人為の影響のない斜面は *Lithocarpus* を主体とする照葉樹林で覆われ，火入れを受けた場所には *Pinus kesiya* 林が下部に，*Quercus semecarpifolia–Rhododendron arboreum* 疎林が上部に広がっている（写真 1；Fujikawa et al., 2008, 2012, 2014）。乾期の晴天のもと，国立公園のゲート付近では，これまで夏のネパール調査では果実しか見たことのなかったヒマラヤザクラ *Prunus cerasoides* が満開であった（写真 2）。初日は山頂を目指して標高 2700 m までジープで登り，それから歩き始めたが，林間に広がる冬枯れの草原では，リンドウ属や，トリカブト属，アザミ属，センブリ属，ハハコグサ属，ハイノキ属，ミズキ属などが満開であった（写真 3，6，7）。また照葉樹林中やその縁では，ネジキ属や，ジンチョウゲ属，ヒサカキ属などが，火入れ後の二次林の縁にはフジウツギ属が花を咲かせており，初冬の日本から来た旅行者にとっては，花を付けている種が多くて驚きであった（写真 5，8，9）。

今回の目的の一つはヒマラヤ山域に広く生育するツツジ属の *Rhododendron arboreum* の南限に近い個体群を見ることであった。この種はカシミールからアッサムにかけてのヒマラヤ山系に 2 亜種が生育し，別の亜種が雲南とミャンマー，タイに，さらにまた別の 2 亜種がインド南部とスリランカに生育している。この種はネパールでは標高差 3000 m に渡って生育しているが，最近，もっと多くの種内分類群が標高によって棲み分けている可能性が見えてきている。ナマタン国立公園では，この種は標高 1800 m 付近から 3050 m の山頂まで生育しており，火入れの影響を受けた *Pinus kesiya* 林と *Quercus semecarpifolia* 疎林で，樹幹の焦げた個体をたくさん見ることができた。この種はネパールの国花であり，ヒマ

写真 1　照葉樹に覆われた山頂付近（2930 m 地点より）.

写真 3　草原で咲くリンドウ属 *Gentiana sino-ornata*.

写真 2　公園入口のヒマラヤザクラ *Prunus cerasoides*.

写真 4　満開のツツジ属 *Rhododendron arboreum*.

©2015 Japanese Association of Historical Botany

写真 5　林縁で咲くフジウツギ属 *Buddleja macrostachya*.

写真 6　草原で咲くトリカブト属 *Aconitum* の植物.

写真 7　草原で咲くアザミ属 *Cirsium* の植物.

写真 8　林縁で咲くネジキ属の *Lyonia ovalifolia*.

写真 9　林内で咲くジンチョウゲ属の *Daphne papyracea*.

ラヤでは 2 月から 6 月が花の時期であるが，驚いたことに，ここでは既に開花がはじまっており，このまま 3 月頃まで花を咲かせるという（写真 4）。今回見たその他の種でも，日本では夏から秋に花を咲かせる植物と早春から初夏に花を咲かせる植物が混在して花を咲かせており，いくら熱帯圏とはいえ，これから冬を迎えて最低気温が 4° C ほどまで下がる山の上で，これだけ多様な花が一緒に咲いているのは不思議な景観であった。こうした植物季節の分化とそれと密接に関連する受粉機構がどのように種分化に影響しているのであろうかと考えながら過ごした二日間であった。

引　用　文　献

Fujikawa, K., Kuroiwa, N., Maeda, A., Srisanga, P. & Shein Gay Ngai. 2008. Botanical expedition to Natma Taung (Mt. Victoria) National Park, Chin State, west-central Myanmar in 2007. *Newsletter of Himalayan Botany*. No. 41: 1–13.

Fujikawa, K., Hamaguchi, M., Yamamoto, N., Ikeda, H., Srisanga, P. & Tin Mya Soe. 2012. Botanical expedition to Natma Taung (Mt. Victoria) National Park, Chin State, west-central Myanmar in 2012. *Newsletter of Himalayan Botany*. No. 46: 1–12.

Fujikawa, K., Srisanga, P., Maknoi, C. & Tin Mya Soe. 2014. Botanical expedition to Natma Taung (Mt. Victoria) National Park, Chin State, Myanmar in August to September 2013. *Newsletter of Himalayan Botany*. No. 48: 1–13.

（能城修一・藤川和美　Shuichi Noshiro, Kazumi Fujikawa）